

科学基礎論学会では、 会費特別割引制度を導入します

2007 年 10 月 13 日

科学基礎論学会では、2008 年度より、学生および求職中の研究者の年会費を割引する制度を導入します。この制度の概要は、以下の通りです。

- 1 一年を単位として、年会費 9,000 円を 5,000 円に割り引く。
- 2 割引を受ける資格は、会費を払う年度において、学生であるか、あるいは、求職中の研究者であることである。ただし、学術振興会の奨励研究員およびそれに準ずる身分の者は除外する。
- 3 割引の適用を望む会員は、割引を受ける資格があることを保証する本会の会員からの文書を科学基礎論学会事務局に提出する。この文書の書式については、別途定める。また、保証を行う会員は、割引制度の適用者ではないことを要する。
- 4 割引は一年ごとに適用される。よって、引き続いて割引を願う会員は、年度ごとに新たに必要な書類を事務局に提出するものとする。

また、春の年会での講演（研究発表）に関して、従来、申し込み時に会員である必要がありましたが、これからは、申し込み時に会員でなくとも、年会での実際の発表までに、入会手続きを済ませ、その年度の会費を払っていただければよいことになります。

2008 年度の年会は、2008 年 6 月 14・15 の両日、東京電機大学（神田）で開催される予定です。講演申し込みの締切は 2008 年 3 月初めを予定しています。